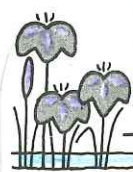


2021年 5月25日発行
文責：校長 桑島真弓

祖峰っ子

新型コロナウイルスの感染
予防対策を徹底しよからの
学校生活です。皆様も十分
お気をつけ下さい。



第1回学校運営協議会 開催

『地域とともにある学校づくり』+『学校を核とした地域づくり』
の実現をめざして・・・

(協議会委員の皆さん)

(地域代表)

入田地区 中園稔信
宮砥地区 堀 正美
姫岳地区 阿南久勝
地域コーディネーター 伊藤信一郎
主任児童委員 釘宮悦子
九重野地区担い手協議会 安達 豊
入田分館長 野仲勇次
宮砥分館長 工藤昌三
姫岳分館長 木下郁雄

(PTA 代表)

PTA 会長
PTA 副会長
PTA 副会長

(学校)

竹田南部中学校校長
校長
教頭
職員代表

5月11日(火) 第1回祖峰小学校学校運営協議
会が開催されました。この会は、「どんな祖峰っ子に
育てたいか」を、学校・家庭・地域がともに考え、
議論する中で、子どもたちの情報や課題を共有し
ながら、複数の面から連携・協働した取
り組みを広げていくことを目的としています。



各作業部会の
様子

【学校地域
協働部会】

【評価部会】

【行事部会】

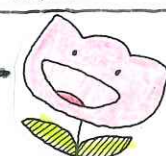
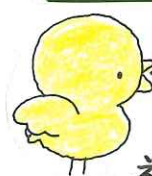


協議会の意見交換では、

- 高齢者ばかりの地域の中で、子どもたちとふれ合うことが地域の元気につながっている。
- 「自分に自信がもてる。自分は大事にされている。」という自己肯定感が、この先何があっても起き上がれる力になるのではないかな。
- 誰に対してもきちんとあいさつができることが、自分の世界を広げ、さらに開拓していくことにつながる。
- 地域の伝統文化を知って、様々な経験をすることが、豊かな人生を切り開くことにつながるのではないかな。

等々、様々な意見が出されました。コロナ禍の大変な状況ではありますが、
学校・家庭・地域で連携して、地域の宝=祖峰っ子を育てていきたいですね。

『すげえ あいさつ』実行中



祖峰っ子は、「す」すんで「げ」んきに「え」がおで あいさつ」に
がんばっています。毎朝、児童玄関前で待っていると、遠くから大きな
声で「おはようございます!」と、あいさつをしてくれます。中には、「校長、
先生、おはようございます。」と名前を言ってからあいさつをしてくれる子もいま
す。「名前を呼んでから、あいさつしてくれると、さらにうれしくなりますね」と言
うと、すぐにまねして、名前よび→あいさつ(「〇〇ちゃん、おはよう!」「〇〇先
生、おはようございます。’)が広がってきました。

さて、家庭や地域の中では、どうでしょうか? 「すげえあいさつ」ができて
いるでしょうか? あいさつが飛びかう町は、自然と地域コミュニティが
形成され、犯罪の抑止力にもなるそうです。子どもたちがきちんとあいさつ
ができていないような時は、「あれ? 祖峰っ子は、すげえあいさつができる
聞いたよ。」と声かけをお願いします。

(いつもの登校風景より)

「おはようございます。
元気に登校!」



宮砥スクールバスチーム



姫岳スクールバスチーム



入田徒歩チーム

祖峰っ子はおそうじ上手

毎日の清掃も大切な教育活動の一つです。【てわり班で真鍮にそうじをする子どもたちの姿も自慢です!】

立派!!

トイレの神様が見えます。



「ていねいにふき上げていますね。」



↑机の下も、もぐりにんてふいています。

ランチルームもきれいです。



「めあてを守れた人」も最後にみんなでお祝い。